

〈技術トピックス〉

Flebo Next に暗号化機能を追加

Flebo Next (FNX0630) はフレッツサービス^(注1)の1000 Mbps化に呼応して、ハイパフォーマンスを有するイーサネットVPN^(注2)装置として2010年7月にリリースされたが、同年11月暗号化機能を追加した。

暗号化機能を追加するにあたり、IPカプセリングと暗号化の処理を独自の方法で、かつハードウェアで処理しているため、他社類似製品と比べて格段に高い実効スループット：双方向で最大720Mbps（片方向で最大360Mbps）を実現している。

〈補足〉

VPN装置とはWAN^(注3)インタフェースに付与されているIPアドレスを使用してIPカプセリングを行う装置。VPNを構築するとき一般的にはIPSec^(注4)という技術を使ってIPカプセリングとデータの暗号化を行い、装置間に

トンネル（擬似専用線）を構成する。このため、WANインタフェースから送出されるデータのスピードに比べて、ユーザデータの実効スループットは、IPカプセリングの冗長分だけ遅くなる。さらに、IPSecをソフトウェア処理で実現すると、実効スループットに影響を及ぼすことがあるが、他社製品の多くはVPN構築のためのデータ処理をソフトウェアで行っている。

(注1) 東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社が提供する通信サービス

(注2) Virtual Private Network の略称

(注3) Wide Area Network の略称

(注4) Security Architecture for Internet Protocol の略称

(光機器・システム事業部 光システム技術部 菊池)

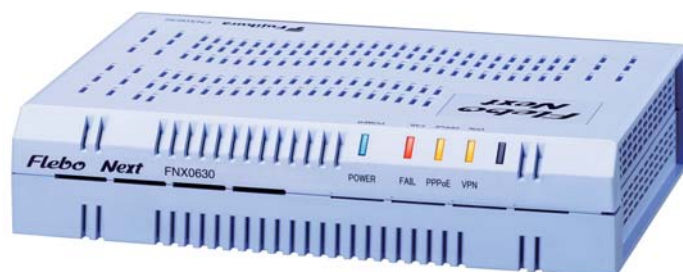


図1 Flebo Next

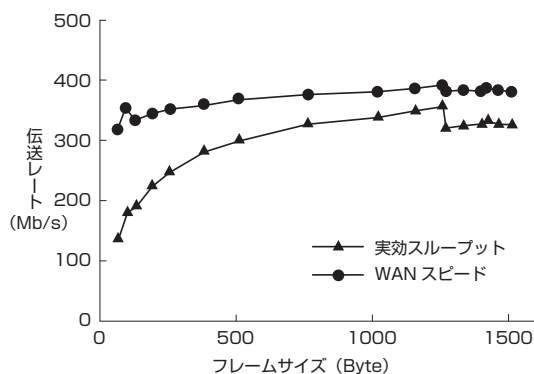


図2 Flebo Next の実効スループット（片方向）

[お問い合わせ]

光機器・システム事業部 光システム技術部

TEL : 03-5606-1202 FAX : 03-5606-1535

E-mail : akikuchi@fujikura.co.jp